



## 2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月10日

上場会社名 中本パックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7811 URL <https://www.npacks.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河田 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 羽瀨 英彦 TEL 06-6762-0431  
 定時株主総会開催予定日 2025年5月27日 配当支払開始予定日 2025年5月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年2月期の連結業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	49,132	10.8	2,871	58.2	2,908	24.2	2,010	90.1
2024年2月期	44,362	2.9	1,815	△4.1	2,341	6.1	1,057	△17.7

（注）包括利益 2025年2月期 2,394百万円（79.1%） 2024年2月期 1,337百万円（△14.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	225.39	—	10.9	7.4	5.8
2024年2月期	128.48	—	6.4	6.4	4.1

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	39,974	20,313	48.3	2,165.73
2024年2月期	38,483	18,496	45.7	1,969.69

（参考）自己資本 2025年2月期 19,314百万円 2024年2月期 17,568百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	2,353	△1,156	△1,240	7,552
2024年2月期	3,458	△2,533	△32	7,446

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	31.00	—	31.00	62.00	529	48.3	3.2
2025年2月期	—	32.00	—	34.00	66.00	588	29.3	3.2
2026年2月期(予想)	—	34.00	—	34.00	68.00		30.2	

### 3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,570	4.9	1,475	△5.5	1,500	△7.7	1,010	△19.0	113.25
通期	52,000	5.8	3,025	5.4	3,100	6.6	2,011	0.0	225.49

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：有  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2025年2月期	8,920,791株	2024年2月期	8,920,791株
2025年2月期	2,482株	2024年2月期	1,275株
2025年2月期	8,918,558株	2024年2月期	8,231,465株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	33,784	5.9	1,365	83.8	1,711	58.1	1,239	1,789.6
2024年2月期	31,898	△0.0	743	△31.0	1,082	△29.2	65	△93.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	138.97	—
2024年2月期	7.97	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年2月期	32,747		15,064		46.0		1,689.21	
2024年2月期	31,187		14,344		46.0		1,608.21	

(参考) 自己資本 2025年2月期 15,064百万円 2024年2月期 14,344百万円

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年4月16日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。  
当日使用する決算説明資料については、開催当日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要の増加等により経済活動の持ち直しの動きが見られました。しかしながら、米国の政策動向、世界的な資源価格等の高騰、金融資本市場の変動や、欧米における高い金利水準の継続など依然として厳しい状況が続いております。当社グループの事業活動も、エネルギー価格高騰などによる製造コストの上昇やサプライチェーンの混乱による影響を受けており、先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況の下、「環境経営と改善活動の推進、原点回帰でお客様満足度を最大化する」をスローガンに、環境への負荷を低減できる開発製品の販売、原価低減、生産効率・品質の向上に注力いたしました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は49,132百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は2,871百万円（同58.2%増）、経常利益は2,908百万円（同24.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,010百万円（同90.1%増）となりました。

製品用途別の経営成績は次のとおりであります。

#### （食品関連）

乳製品・冷凍食品・農産向けフードパックが好調に推移し、環境対応包材であるラベルレスサーマルトップシールの採用が進みました。また、2024年2月に連結子会社化した中本アドバンスフィルム株式会社（旧社名：MICS化学株式会社）の初年度からの売上と利益貢献があったことにより、売上高は31,283百万円（前年同期比9.2%増）、売上総利益は4,365百万円（同52.5%増）となりました。

#### （IT・工業材関連）

スマートフォン用途や電子部品パッケージ材料、半導体関連、産業資材が好調に推移、自動車内装材が回復傾向にあること、次世代電池関連の試作が増加したことにより、売上高は8,991百万円（前年同期比33.1%増）、売上総利益は1,773百万円（同18.8%増）となりました。

#### （生活資材関連）

テレビショッピング放映枠縮小の影響により圧縮袋などの収納商材の売上が減少しました。一方で利益率の高い自社商品の販売が好調に推移した結果、売上高は4,258百万円（前年同期比9.4%減）、売上総利益は1,690百万円（同1.2%増）となりました。

#### （建材関連）

壁紙向け印刷は堅調に推移しましたが、戸建て向け印刷の表面機能コーティングを施した建材の受注が減少したことにより、売上高は1,908百万円（前年同期比6.8%減）、売上総利益は268百万円（同8.7%減）となりました。

#### （医療・医薬関連）

病院関連は医療用の包装袋が好調に推移したほか、貼付剤関連は海外向けが増加したことにより、売上高は1,568百万円（前年同期比11.7%増）、売上総利益は331百万円（同28.6%増）となりました。

#### （その他）

2024年2月に連結子会社化した中本アドバンスフィルム株式会社（旧社名：MICS化学株式会社）の汎用品である多層ナイロン共押出袋が増加したほか、化学メーカー向け機械販売の売上があったことにより、売上高は1,121百万円（前年同期比41.2%増）、売上総利益は175百万円（同141.1%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,490百万円増加し、39,974百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が109百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が562百万円、電子記録債権が391百万円、棚卸資産が497百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,574百万円増加し、24,714百万円となりました。

固定資産につきましては、投資その他の資産が232百万円増加したものの、減価償却費の計上等により有形固定資産が256百万円、無形固定資産が59百万円それぞれ減少したことにより、前連結会計年度末に比べ83百万円減少し、15,260百万円となりました。

## (負債)

当連結会計年度末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ326百万円減少し、19,661百万円となりました。

流動負債につきましては、未払法人税等が169百万円、その他が190百万円それぞれ増加したものの、電子記録債務が230百万円、短期借入金が704百万円、リース債務が151百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ634百万円減少し、16,220百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が204百万円、リース債務が86百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ308百万円増加し、3,440百万円となりました。

## (純資産)

当連結会計年度末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,816百万円増加し、20,313百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が1,448百万円増加したことや、為替換算調整勘定が271百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ105百万円増加し、7,552百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、2,353百万円(前連結会計年度は、3,458百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前当期純利益2,847百万円、減価償却費1,288百万円及び関係会社整理損135百万円等による増加要因が、売上債権の増加額904百万円、棚卸資産の増加額416百万円及び法人税等の支払額735百万円等による減少要因を上回ったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、1,156百万円(前連結会計年度は、2,533百万円の減少)となりました。これは、固定資産の売却による収入13百万円等による増加要因が、生産加工設備等の固定資産の取得による支出1,164百万円等による減少要因を下回ったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、1,240百万円(前連結会計年度は、32百万円の減少)となりました。これは、長期借入れによる収入1,200百万円による増加要因が、短期借入金の純減額739百万円、長期借入金の返済による支出964百万円、リース債務の返済による支出158百万円及び配当金の支払額561百万円等による減少要因を下回ったことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、物価高による影響などから個人消費は一時伸び悩むものの、賃上げによって実質賃金の改善が進むことによる内需の持ち直しやインバウンド需要増加、企業の設備投資の拡大傾向継続などから底堅い成長が続くと思われまます。一方で、人手不足による供給制約、米国の政策による貿易の悪化や国際情勢の緊張の高まりといったリスクも考えられ、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の下、2026年2月期の連結業績見通しにつきましては、売上高52,000百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益3,025百万円(同5.4%増)、経常利益3,100百万円(同6.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,011百万円(同0.0%増)を見込んでおります(未確定外貨に係る、円の対元の為替レート的前提は1元20円00銭)。

資源価格の高騰により、電気やガス価格の高止まり、インキ、接着剤、溶剤など各種製造にかかわる費用や運送費が値上がりしており、売上原価は前年以上に上昇する見込みです。更なる生産効率改善や石化由来インキの使用量削減などで業績への影響を緩和できるよう取り組んでまいります。各種費用が想定以上に値上がる場合には、業績が変動する可能性があります。

食品関連においては、当社の得意とする厚物プラスチックシート印刷による農産物容器などの伸張が見込まれるほか、ラベルレスサーマルトップシールなどの環境対応包材の受注数量も増えていくと予想しております。ただし、物価高による個人消費のマイナスが続く場合には業績が変動する可能性があります。

I T・工業材関連においては、スマートフォン用途フィルム加工は堅調な受注が見込まれる一方で、電子部品関係の市場拡大スピードは想定を下回っており本格的な回復は第2四半期以降となる見込みです。今後さらにI T関連材市況の調整局面が長期化する場合や、国際情勢によりサプライチェーンに混乱が生じた場合には業績が変動する可能性があります。

生活資材関連においては、子会社である株式会社アールの「くらしをきらりと輝かせる」というコンセプトの「Goodna」ブランドなど、魅力のある商品開発により他社との差別化を図り、拡販に努めてまいります。ただし、海外からの輸入商品が多いため、大幅な為替変動が生じた場合には業績が変動する可能性があります。

なお、2026年2月期の経営課題を「環境経営と改善活動の推進、原点回帰でお客様満足度を最大化する」といたしました。非可食スターチを原材料とするガスバリア材料を使用した次世代SDGs対応パッケージング素材のRES C<sup>TM</sup>、ラベルレスサーマルトップシールといった環境対応製品の開発と拡販、環境対応インキ・接着剤への切り替えを進めるとともに、材料使用量削減や生産効率向上など改善活動による原価低減を推進いたします。また、顧客のニーズ・環境対応・省力化に貢献できる製品の提供と、品質管理に注力して顧客満足度の向上に努めると共に、企業としての社会的責任を果たし、ステークホルダーとの信頼関係を築き、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,532,988	7,642,338
受取手形、売掛金及び契約資産	8,354,549	8,917,042
電子記録債権	2,598,289	2,989,951
商品及び製品	2,895,263	3,266,318
仕掛品	348,658	428,676
原材料及び貯蔵品	1,030,584	1,077,294
その他	384,945	398,351
貸倒引当金	△5,313	△5,616
流動資産合計	23,139,967	24,714,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,240,851	5,999,048
機械装置及び運搬具 (純額)	2,392,079	2,299,975
土地	3,729,154	3,808,836
リース資産 (純額)	264,472	251,154
建設仮勘定	145,351	108,669
その他 (純額)	215,635	263,058
有形固定資産合計	12,987,545	12,730,742
無形固定資産		
その他	487,728	428,245
無形固定資産合計	487,728	428,245
投資その他の資産		
投資有価証券	998,155	1,111,226
長期貸付金	9,045	7,635
退職給付に係る資産	99,494	117,017
繰延税金資産	146,163	265,456
その他	643,123	627,079
貸倒引当金	△27,265	△27,265
投資その他の資産合計	1,868,716	2,101,150
固定資産合計	15,343,990	15,260,138
資産合計	38,483,958	39,974,495

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,806,732	4,842,197
電子記録債務	4,269,105	4,038,169
短期借入金	4,913,254	4,209,000
1年内返済予定の長期借入金	850,082	880,840
リース債務	230,924	79,086
未払法人税等	283,854	453,466
賞与引当金	244,149	252,022
関係会社整理損失引当金	187,359	205,577
その他	1,069,532	1,260,367
流動負債合計	16,854,995	16,220,726
固定負債		
長期借入金	2,715,818	2,920,677
リース債務	98,868	185,733
繰延税金負債	55,216	78,666
退職給付に係る負債	107,390	106,782
その他	154,902	148,413
固定負債合計	3,132,196	3,440,273
負債合計	19,987,191	19,661,000
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,057,468	1,057,468
資本剰余金	2,629,932	2,629,932
利益剰余金	12,696,002	14,144,242
自己株式	△1,452	△3,466
株主資本合計	16,381,950	17,828,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217,976	284,942
繰延ヘッジ損益	11,461	2,095
為替換算調整勘定	880,761	1,152,104
退職給付に係る調整累計額	76,513	47,358
その他の包括利益累計額合計	1,186,713	1,486,501
非支配株主持分	928,102	998,817
純資産合計	18,496,766	20,313,495
負債純資産合計	38,483,958	39,974,495

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	44,362,283	49,132,185
売上原価	37,712,762	40,528,045
売上総利益	6,649,521	8,604,140
販売費及び一般管理費	4,834,389	5,733,089
営業利益	1,815,132	2,871,050
営業外収益		
受取利息	11,271	12,799
受取配当金	19,093	27,777
持分法による投資利益	347,368	—
受取地代家賃	25,172	22,960
受取保険金	19,092	31,722
為替差益	69,104	80,903
その他	182,315	173,862
営業外収益合計	673,417	350,025
営業外費用		
支払利息	60,141	72,182
持分法による投資損失	—	27,385
休止固定資産減価償却費	59,894	753
関係会社整理損	—	153,823
その他	26,938	58,594
営業外費用合計	146,974	312,737
経常利益	2,341,575	2,908,338
特別利益		
固定資産売却益	1,017	1,224
負ののれん発生益	469,629	—
特別利益合計	470,646	1,224
特別損失		
固定資産売却損	1,230	17,283
固定資産除却損	90,545	15,111
減損損失	628,082	—
投資有価証券評価損	50,402	—
特別退職金	—	30,036
段階取得に係る差損	200,885	—
関係会社整理損失引当金繰入額	187,359	—
特別損失合計	1,158,505	62,431
税金等調整前当期純利益	1,653,715	2,847,132
法人税、住民税及び事業税	637,257	893,829
法人税等調整額	△6,439	△122,639
法人税等合計	630,817	771,190
当期純利益	1,022,898	2,075,941
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△34,702	65,810
親会社株主に帰属する当期純利益	1,057,600	2,010,130

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	1,022,898	2,075,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127,273	69,995
繰延ヘッジ損益	13,010	△18,365
為替換算調整勘定	84,796	296,156
退職給付に係る調整額	89,346	△29,154
その他の包括利益合計	314,427	318,632
包括利益	1,337,325	2,394,573
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,351,809	2,309,918
非支配株主に係る包括利益	△14,484	84,655

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,057,468	1,308,179	12,145,081	△1,101	14,509,626
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△506,679	—	△506,679
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,057,600	—	1,057,600
自己株式の取得	—	—	—	△350	△350
株式交換による増加	—	1,300,599	—	—	1,300,599
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	21,153	—	—	21,153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	1,321,753	550,920	△350	1,872,323
当期末残高	1,057,468	2,629,932	12,696,002	△1,452	16,381,950

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	92,953	4,826	807,556	△12,833	892,503
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株式交換による増加	—	—	—	—	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	125,022	6,635	73,204	89,346	294,209
当期変動額合計	125,022	6,635	73,204	89,346	294,209
当期末残高	217,976	11,461	880,761	76,513	1,186,713

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	1,067,068	16,469,199
当期変動額		
剰余金の配当	—	△506,679
親会社株主に帰属する当期純利益	—	1,057,600
自己株式の取得	—	△350
株式交換による増加	—	1,300,599
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	21,153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△138,966	155,242
当期変動額合計	△138,966	2,027,566
当期末残高	928,102	18,496,766

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,057,468	2,629,932	12,696,002	△1,452	16,381,950
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△561,890	—	△561,890
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	2,010,130	—	2,010,130
自己株式の取得	—	—	—	△2,014	△2,014
株式交換による増加	—	—	—	—	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,448,240	△2,014	1,446,225
当期末残高	1,057,468	2,629,932	14,144,242	△3,466	17,828,176

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	217,976	11,461	880,761	76,513	1,186,713
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株式交換による増加	—	—	—	—	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	66,966	△9,366	271,342	△29,154	299,788
当期変動額合計	66,966	△9,366	271,342	△29,154	299,788
当期末残高	284,942	2,095	1,152,104	47,358	1,486,501

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	928,102	18,496,766
当期変動額		
剰余金の配当	—	△561,890
親会社株主に帰属する当期純利益	—	2,010,130
自己株式の取得	—	△2,014
株式交換による増加	—	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	70,715	370,503
当期変動額合計	70,715	1,816,729
当期末残高	998,817	20,313,495

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,653,715	2,847,132
減価償却費	1,293,937	1,288,831
のれん償却額	26,252	—
減損損失	628,082	—
関係会社整理損	—	135,604
負ののれん発生益	△469,629	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	200,885	—
持分法による投資損益 (△は益)	△347,368	27,385
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,488	176
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,737	7,103
退職給付に係る資産負債の増減額	△51,114	△60,141
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	187,359	18,218
受取利息及び受取配当金	△30,365	△40,577
支払利息	60,141	72,182
為替差損益 (△は益)	△56,037	△73,474
投資有価証券評価損益 (△は益)	50,402	—
固定資産除却損	90,545	15,111
固定資産売却損益 (△は益)	213	16,058
売上債権の増減額 (△は増加)	△213,971	△904,319
棚卸資産の増減額 (△は増加)	560,967	△416,310
仕入債務の増減額 (△は減少)	573,046	7,558
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,770	94,541
その他	15,245	90,318
小計	4,187,786	3,125,397
利息及び配当金の受取額	29,491	41,563
利息の支払額	△59,356	△77,730
法人税等の支払額	△699,732	△735,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,458,188	2,353,980
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,085,548	△1,164,897
固定資産の売却による収入	3,266	13,493
固定資産の除却による支出	△18,212	△700
投資有価証券の取得による支出	△1,282,771	△23,138
貸付金の回収による収入	1,736	1,409
差入保証金の差入による支出	△797	△831
差入保証金の回収による収入	1,178	6,566
その他	△151,935	11,542
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,533,085	△1,156,555
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△425,000	△739,055
長期借入れによる収入	1,862,800	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△773,334	△964,847
リース債務の返済による支出	△87,273	△158,432
自己株式の取得による支出	△350	△2,014
配当金の支払額	△506,400	△561,832
非支配株主への配当金の支払額	△24,032	△14,192
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△79,100	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,691	△1,240,373
現金及び現金同等物に係る換算差額	69,230	148,337
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	961,641	105,389
現金及び現金同等物の期首残高	5,019,542	7,446,920
株式交換による現金及び現金同等物の増加額	1,465,737	—
現金及び現金同等物の期末残高	7,446,920	7,552,310

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

従来、当社及び国内連結子会社は棚卸資産の評価方法について、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用していましたが、当連結会計年度より主として個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）に変更しております。

この評価方法の変更は、基幹システムの変更を契機に、棚卸資産の評価及び期間損益計算をより適正に行うことを目的に実施したものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	米国	ベトナム	合計
11,316,215	1,191,137	15,868	464,324	12,987,545

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
(株)エフピコ	6,095,119

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	米国	ベトナム	合計
11,084,846	1,131,130	50,781	463,984	12,730,742

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
(株)エフピコ	6,340,940

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	1,969.69円	2,165.73円
1株当たり当期純利益	128.48円	225.39円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,057,600	2,010,130
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,057,600	2,010,130
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,231,465	8,918,558

（重要な後発事象）

該当事項はありません。